

むらづくり役場

住民自治組織 中津江振興協議会 《第24版》 2024.4.1 ☎ 54-3200

30年以上続くむらおおい活動！

日南市の先進地へ視察研修

今後の取組みに弾みをつけたいと5年ぶりに先進地視察を実施。会長以下10人で、宮崎県日南市の「酒谷地区むらおおい推進協議会」を訪問しました。自主財源を確保し「小さな自治」を実践。楽しみながら取組んでいる酒谷地区の様々な活動が、自信と誇りが持てる地域にしようという目的に着実につながっているという実感しました。人口規模や高齢化も中津江と変わらない地域の取組みを参考に、参加したメンバーの思いも新たにたよつです。

酒谷地区むらおおい推進協議会は、高齢化・若者の減少による地区の将来への危機感から平成5年に発足。棚田を活用したイベント・オーナー制度での都市部との交流や、組織と深く関係している道の駅での農産物の販売を通して、女性・高齢者の活躍、雇用の場の創出(草だんごだけで数千万円の売上)につなげる取組みの他に、高齢者見守りの弁当宅配など、「自分たちの地域は自分たちで作る」という協議会のモットーを具現化する事業が多彩に行われていました。特に説明してくださった顧問の日高さんの、酒谷に対する熱意と愛情を深く感じる研修で、地域を引っ張るリーダーの必要性や地域の協力体制の重要性を再認識する視察となりました。

酒谷地区の取組みを説明する顧問の日高さん



酒谷地区の中心的施設「道の駅酒谷」も視察



毎年イベントを行っている坂元棚田を見学

酒谷地区

人口：818人
世帯数：486戸
高齢化：58.5%
*R5.12.31 現在

今回も盛り上がりました！

寸劇『じいさん早よ避難するばい』

「地域の安心・安全を見直す」を主な活動のテーマとする「まもる部会」が3月10日、公民館祭りでも2年ぶりの寸劇公演を行いました。今回は災害時の避難をテーマとした内容で、コメディタッチな演技に会場は大笑いの連続。早めの避難の大切さや非常持ち出し品の確認を盛り込むなど、まもる部会ならではの演出があり、劇団「一蓮托生」の3回目の寸劇発表も大成功で幕を閉じました。

まもる部会員を中心として編成している劇団の『一蓮托生』は令和3年に発足。頻発している特殊サギ被害防止につながればと初回の寸劇公演を実施し、現在では、まもる部会の主要な活動の一つとなっております。

今回の寸劇も脚本や演出、小道具、そして役者をすべて部会員自ら担当。練習も台本読みから始め、立ち稽古を8回繰り返し、本番公演に臨みました。石川部会長は開演前に「令和2年の甚大な豪雨災害で人的被害がなかったのは、避難訓練の成果ではないかと感じている。寸劇を見て早めの避難に心がけてほしい。」とあいさつ。

これからも自分達で楽しみながら安心・安全を伝えていこうと、部会員は既に次回の寸劇のテーマを模索中です。



台本読みの練習にも熱が入ります



主役の高齢者を演じる松野さんと三笠さん



避難所の受付を再現

アメリカ生まれで、オーストラリア育ち！昨年、家族4人で池ノ山に移住したトーマス家の次男のヒュー君は、6か月の保育園生活で、すっかり中津江に馴染んでくれました。ホントに元気でやんちゃなヒュー君、インタビュー中も建物の周りを走り回っていました。ピザやパロ二、おにぎり、納豆が大好きで葉物野菜は絶対に食べないそうです。休日にはお兄ちゃんのサッカーの応援や、家族で温泉に行くことが多いとのこと。眠るまでずっと動きっぱなしのヒュー君。4月からは唯一の小学1年生です👍ご両親から…日本語を覚えるのは大変だけど、日本の生活を楽しんでね！！



**トーマス・ヒュー・佳悟くん
平成29年生まれ 6歳**

**地域のお宝！
今月の若え〜し…**

**地域のお宝！
今月のご長寿さん…**



**永瀬スズ子さん
(荒瀬)92歳
昭和7年生まれ**

8人兄妹の4人目としてお生まれになったスズ子さん。学校を卒業後は6年間外で、住込みで働いておられたそうで23歳の時にご結婚。仕事や子育てに追われる中、踊りを習い藤間流の免許も取得。お家で教室を開き10数名の生徒さんの先生として活躍されました。今でも「自分の事は自分でする」、「じっとしているとダメ」の精神で身の回りのことは全てやり、足のトレーニングや洗濯、掃除、草取りもされているとのこと。自衛隊旅行にはほとんど参加、何度か行った夫婦旅行も楽しかったと話してくれました。奥平先生からも言われたそうですが、本当にお若くてお元気です😊

高齢者生活福祉センター
(長寿苑)

新福祉施設、池ノ山にオープン！！



土砂災害警戒区域など危険な場所に位置する公共福祉施設の移転については、平成31年から協議を開始。令和5年3月から工事に着手した施設が完成し、4月1日に開所します。地域の新たな拠り所としての活用も期待されるところです。



つえっ子こども園

今回完成した施設は大きく2つ。高齢者の居住部門(定員12人、部屋数11室)や、デイサービス部門(定員25名)を備える『高齢者生活福祉センター』、上津江のすぎっ子こども園と、なかつえ保育園を統合し開園した『つえっ子こども園』です。

多目的交流室



両施設とも日田杉がふんだんに使われた、温もりの感じられる明るい建物となっています。

また、長寿苑に併設されている『多目的交流室』は各種会合やイベントで使えるよう、机やイス、音響も完備。利用料金や予約などについては、中津江振興局へお尋ねください。

つれづれ

春4月。いくつかのサヨナラと、いくつかのヨロシクが行き交う。決して卒業や入学だけでなく、幾つになっても春の訪れは嬉しくてそして少し物悲しい。最近、ふとYouTubeで見たガールズロックバンドにハマりまくり、ここ1か月欠かさず聴いている。哀しみや挫折と涙、夢や希望と愛、短い楽曲にストレートな歌詞が心に響く。還暦を越えても何かやれるんじゃないかって気持ちにさせるし、とにかくミュージックビデオがカッコいい！そのDVDばかり見てる私に「4月になったからって何か新しくなるわけないし、髪が生えてくるわけでもないわよ！まさか、エレキギター始めるなんて言わないよね。」いつも心を見透かされている。もしかしたら3本持ってるブルースハーブの事も知ってんのかなあ…エレキの夢は半分、諦めるとして(笑)大好きなバンドのフレーズ“僕らの夢や足は止まらないのだ”を今日も聴きながら、キレイに咲いた桜を見に行こう(英)

令和6年度がスタートします。。

“むらづくり役場”も、今年9月で丸6年。今年度も『みんなが主役のむらづくり』を合言葉に様々な活動に取り組んでいきます。今年度は新規事業として、地域医療(福祉)についての検討会やデマンドバス利用促進事業などを計画しています。皆様方のご協力、よろしくお祈りします。

《役員体制》

- 会長 高木 望 さん(野田自治会長)
- 副会長 松野 忠 さん(川辺自治会長)
- // 古澤 厚美 さん(丸蔵自治会長)
- // 石川 國弘 さん(鯛生自治会長)
- 部会長 遠坂 洋行 さん(まなぶ部会)
- // 鷹野 恵祐 さん(くらす部会)
- // 石川 元和 さん(まもる部会)
- // 長谷部 知秀さん(つくる部会)
- // 壽山 慎一 さん(つどう部会)